



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成30年2月13日

上場会社名 MRT株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6034 URL https://medrt.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬場 稔正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 西岡 哲也 TEL 03-6415-5295
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,130	33.7	97	△52.9	78	△60.8	36	△72.7	38	△71.5	12	△91.0
29年3月期第3四半期	845	—	207	—	199	—	133	—	133	—	133	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	7.25	6.66
29年3月期第3四半期	25.54	23.41

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	2,108	1,505	1,453	68.9
29年3月期	1,944	1,486	1,439	74.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,520	31.7	30	△80.9	20	△85.9	10	△88.7	10	△88.7	1.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名）株式会社医師のとも、除外 1社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	5,251,600株	29年3月期	5,246,400株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	167株	29年3月期	167株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	5,249,552株	29年3月期3Q	5,235,166株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く医療・ヘルスケア業界においては、高齢化社会の進行とともに医師や看護師をはじめとする医療の担い手不足や地域偏在、そして診療科偏在が課題に挙げられ、医療従事者の需要はますます高まっております。また、政府は、医療・介護分野における最先端技術の活用、ビッグデータの活用及び情報通信技術（ICT）インフラの整備に取り組んでおり、遠隔診療においては、2018年度の診療報酬改定に向けて、医療の質や生産性が向上するよう、診療報酬の評価を行うことを進めております。

このような状況のなか、当社グループは、関東、東海、関西エリアを中心に営業基盤の強化及び医師や看護師のネットワークの拡大を図り、非常勤医師紹介件数の増加及び前連結会計年度における連結子会社の増加が寄与し、売上収益は順調に推移しました。また、「遠隔診療ポケットドクター」導入拡大に向けて、営業人員及び販売店の強化を図り、人件費及び販売活動に係る費用が増加しました。

さらに、2017年12月に株式会社医師のともを連結子会社にすることにより、所属する医師会員数の増加とともに、医師紹介、開業支援、事業承継・M&Aの仲介サービスの強化、女医によるマーケティング、商品開発やメディア掲載など医師に向けたサービスの多様化を積極的に進めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上収益は1,130,627千円（前年同四半期比33.7%増）、営業利益は97,750千円（同52.9%減）、税引前四半期利益は78,199千円（同60.8%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は38,045千円（同71.5%減）となりました。

また、売上収益の内訳は、医療人材サービス（医師、その他の医療従事者）1,081,934千円（同32.2%増）、その他48,693千円（同75.4%増）であります。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計につきましては、2,108,445千円となり、前連結会計年度末に対して164,285千円増加しました。これは、主に資本性金融商品の売却により非流動資産のその他の金融資産が97,322千円減少しましたが、現金及び現金同等物が110,611千円増加、子会社株式の取得等によりれんが92,237千円増加、繰延税金資産が60,960千円増加したことによります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計につきましては、602,882千円となり、前連結会計年度末に対して145,603千円増加しました。これは、主に営業債務及びその他の債務が39,886千円増加、未払法人所得税が54,567千円増加、その他の流動負債が35,095千円増加したことによります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における資本合計につきましては、1,505,563千円となり、前連結会計年度末に対して18,682千円増加しました。これは、主に親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上により利益剰余金が増加したことによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、961,403千円となり、前連結会計年度末に対して110,611千円増加しました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の営業活動の結果得られた資金は136,537千円（前年同四半期比29.5%増）となりました。これは、主に法人所得税の支払額が36,035千円ありましたが、税引前四半期利益78,199千円の計上、減価償却費及び償却費41,121千円の計上、持分法による投資損失の計上18,986千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の投資活動の結果獲得した資金は36,121千円（前年同四半期は70,603千円の使用）となりました。これは、主にその他の金融資産の取得による支出が100,000千円、連結の範囲の変更に伴う子会社株式の取得による支出が42,066千円ありましたが、その他の金融資産の売却による収入が190,000千円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の財務活動の結果使用した資金は62,048千円(前年同四半期は342千円の獲得)となりました。これは、主に長期借入金の返済による支出62,346千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しについては、「遠隔診療ポケットドクター」のサービス拡大を早期に実現するため、積極的な投資による事業基盤の強化に取り組んでまいります。併せて、IFRSの任意適用に関わる調整を踏まえて、2017年6月30日に未公表としておりました連結業績予想(IFRS)を2017年8月10日に公表しております。

なお、連結業績予想(IFRS)については、2017年8月10日公表の「業績予想(IFRS)の開示に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	850,792	961,403
営業債権及びその他の債権	175,802	202,806
棚卸資産	1,514	1,344
その他の金融資産	900	—
その他の流動資産	36,107	35,811
流動資産合計	1,065,116	1,201,365
非流動資産		
有形固定資産	64,408	71,353
のれん	194,335	286,572
無形資産	110,026	91,719
持分法で会計処理されている投資	128,674	109,687
その他の金融資産	336,967	239,644
繰延税金資産	12,278	73,239
その他の非流動資産	32,351	34,862
非流動資産合計	879,043	907,079
資産合計	1,944,159	2,108,445

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	157,366	197,253
借入金	11,104	11,964
その他の金融負債	10,411	23,618
未払法人所得税	14,640	69,207
その他の流動負債	67,872	102,967
流動負債合計	261,395	405,011
非流動負債		
借入金	19,106	10,133
その他の金融負債	100,953	101,491
退職給付に係る負債	42,436	50,335
引当金	19,256	22,991
繰延税金負債	14,130	12,919
非流動負債合計	195,883	197,870
負債合計	457,278	602,882
資本		
資本金	426,075	426,435
資本剰余金	377,089	377,716
利益剰余金	533,442	645,901
自己株式	△191	△191
その他の資本の構成要素	102,924	3,791
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,439,340	1,453,653
非支配持分	47,540	51,909
資本合計	1,486,880	1,505,563
負債及び資本合計	1,944,159	2,108,445

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位: 千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2016年4月1日 至2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)
売上収益	845,872	1,130,627
売上原価	△140,880	△298,035
売上総利益	704,992	832,591
販売費及び一般管理費	△497,489	△731,059
その他の収益	201	190
その他の費用	—	△3,971
営業利益	207,703	97,750
持分法による投資損失	△8,447	△18,986
金融収益	670	143
金融費用	△568	△708
税引前四半期利益	199,358	78,199
法人所得税費用	△65,884	△41,715
四半期利益	133,474	36,483
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	133,715	38,045
非支配持分	△241	△1,561
四半期利益	133,474	36,483
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	25.54	7.25
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	23.41	6.66

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2016年4月1日 至2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)
四半期利益	133,474	36,483
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測 定する金融資産	—	△24,452
純損益に振り替えられることのない項目 合計	—	△24,452
税引後その他の包括利益	—	△24,452
四半期包括利益	133,474	12,031
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	133,715	13,593
非支配持分	△241	△1,561
四半期包括利益	133,474	12,031

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
2016年4月1日時点の残高	425,010	375,423	442,094	△70	3,752	1,246,210	47,847	1,294,058
四半期利益			133,715			133,715	△241	133,474
その他の包括利益								
四半期包括利益合計			133,715			133,715	△241	133,474
株式の発行	707	997			△290	1,415		1,415
自己株式の取得				△120		△120		△120
株式に基づく報酬取引					906	906		906
所有者との取引額合計	707	997	—	△120	616	2,200	—	2,200
2016年12月31日時点の残高	425,717	376,421	575,810	△191	4,368	1,382,126	47,606	1,429,733

当第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
2017年4月1日時点の残高	426,075	377,089	533,442	△191	102,924	1,439,340	47,540	1,486,880
四半期利益			38,045			38,045	△1,561	36,483
その他の包括利益					△24,452	△24,452		△24,452
四半期包括利益合計			38,045		△24,452	13,593	△1,561	12,031
株式の発行	360	626			△266	720		720
企業結合による変動						—	5,931	5,931
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			74,413		△74,413	—		—
所有者との取引額合計	360	626	74,413	—	△74,680	720	5,931	6,651
2017年12月31日時点の残高	426,435	377,716	645,901	△191	3,791	1,453,653	51,909	1,505,563

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2016年4月1日 至2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	199,358	78,199
減価償却費及び償却費	29,211	41,121
減損損失	—	3,971
金融収益	△670	△143
金融費用	568	708
持分法による投資損益(△は益)	8,447	18,986
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△32,955	△5,111
棚卸資産の増減額(△は増加)	△228	280
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△3,458	12,239
その他	△17,196	22,442
小計	183,075	172,693
利息及び配当金の受取額	5	7
利息の支払額	△8	△127
法人所得税の支払額	△77,630	△36,035
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,442	136,537
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,490	△1,024
無形資産の取得による支出	△54,112	△11,628
その他の金融資産の売却による収入	—	190,000
その他の金融資産の取得による支出	—	△100,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得 による支出	—	△42,066
その他	△4,000	840
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,603	36,121
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	—	△62,346
リース債務の返済による支出	△952	△421
株式の発行による収入	1,415	720
自己株式の取得による支出	△120	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	342	△62,048
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	35,180	110,611
現金及び現金同等物の期首残高	1,084,641	850,792
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,119,822	961,403

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、医療情報プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。